

単体レバレッジ比率の構成に関する開示（三菱UFJ銀行）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表 2） の該当番 号	国際様式 （表 1） の該当番 号	項 目	2022年3月末	2021年12月末
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	174,118,867	170,808,555
1a	1	貸借対照表における総資産の額	190,671,969	184,934,645
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額（△）	16,553,101	14,126,090
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額（△）	587,514	631,148
3		オン・バランス資産の額（イ）	173,531,352	170,177,407
デリバティブ取引等に関する額				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	2,183,443	1,720,469
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	3,284,951	3,140,724
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	2,311,671	1,429,347
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	-	-
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	7,501	424
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額（△）	-	-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額（△）		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	137,222	124,935
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	62,418	68,970
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	7,862,371	6,346,930
レポ取引等に関する額				
12		レポ取引等に関する資産の額	818,945	813,064
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	-	-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	280,114	342,280
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額（ハ）	1,099,060	1,155,345
オフ・バランス取引に関する額				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	64,468,068	62,628,934
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	38,640,656	37,319,930
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	25,827,412	25,309,004
単体レバレッジ比率				
20		資本の額（ホ）	9,565,792	10,597,965
21	8	総エクスポージャーの額（（イ）+（ロ）+（ハ）+（ニ））（ヘ）	208,320,197	202,988,687
22		単体レバレッジ比率（（ホ）/（ヘ））	4.59%	5.22%

日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率				
		総エクスポージャーの額 (へ)	208,320,197	202,988,687
		日本銀行に対する預け金の額	76,921,827	79,499,038
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (へ)	285,242,024	282,487,726
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ) / (へ))	3.35%	3.75%

2021年12月末の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

単体レバレッジ比率の低下は、主としてその他有価証券評価差額金の減少に伴う資本の額の減少によるもの。